

「冠動脈疾患合併高血圧患者の血圧と服用降圧薬の調査」

この研究に関する科学的・倫理的妥当性については、当院の「臨床研究審査委員会」で審議され、その実施について病院長より許可を得ています。この研究の実施期間は、2020 年 3 月 12 日から 2020 年 9 月 30 日までを予定しています。

【研究の意義・目的】

わが国の高血圧患者は約 4,300 万人以上とされ患者数が最も多い生活習慣病です。高血圧を放置した場合、心臓病をはじめ、脳卒中、腎臓病、大血管疾患に進展する可能性があります。その悪化を予防するために降圧治療が必要となります。一般的な降圧目標値はありますが、合併している病気の状態や年齢により、より厳格に下げたほうが良い場合や、慎重に下げる場合が良い場合があります。高血圧は脳心血管病の危険因子の一つであり、冠動脈疾患の発症や進展を抑制するためには高血圧治療と同時に、脂質異常症、糖尿病、喫煙など他の生活習慣の危険因子の治療も重要です。

そこで今回、冠動脈疾患の治療の一つである冠動脈バイパス手術を受けた患者さんの入院時の血圧や服用している薬剤の種類を調査し、冠動脈疾患を合併している高血圧患者さんに対する支援に向けた検討を行っていきます。

【研究の対象】

小倉記念病院において 2018 年 1 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日の間に、冠動脈疾患により冠動脈バイパス手術を受けた患者さんを対象としています。

【研究の方法および情報の取扱い】

ご提供いただく情報は、年齢、性別、身長、体重、腎機能、血圧、ヘモグロビン A1c、総コレステロール値、LDL-コレステロール値、HDL-コレステロール値、中性脂肪値、病名（高血圧症、脂質異常症、糖尿病の有無）、降圧薬、脂質異常症治療薬の種類などです。これらの情報は、通常の診療で得られた診療記録より抽出しますので、新たに身体的及び経済的負担が生じることはありません。

得られた情報は、個人情報漏えいを防ぐため、お名前、住所などの個人を特定する情報を削除した上で研究用の番号で管理し、小倉記念病院・研究責任者・町田聖治の責任の下、保管・管理されます。また、本研究の結果の公表（学会や論文等）の際にも個人が特定できる情報は一切含まれません。

【利益相反について】

この研究は特定の研究者や企業の利益の為に行うものではありません。また、この研究により患者さんの利益（効果や安全性など）が損なわれることもありません。

【連絡・問い合わせ先】

この研究や個人情報の取扱いに関するご質問やご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。またご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

なお、対象となる患者さんの情報がこの研究に用いられることについて、患者さん（もしくは患者さんの代理人）にご了承いただけない場合には、研究対象としないのでお申し出ください。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。

連絡先：

小倉記念病院 薬剤部 担当者 町田 聖治
〒802-8555 北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号
電話 093-511-2000（代）